

2018年2月14日
兵庫県建設労働組合連合会

兵庫県建設労働組合連合会 労働者供給に関する資料

1. 兵庫県建設労働組合連合会とは

兵庫県内には5つの建設労働組合があり、その5労働組合の連合会である。
神戸市兵庫区に事務所を置き、県下に約39,000人の組合員が在籍。(2018年2月現在)
(傘下組合)

- ・阪神土建労働組合（本部：西宮市）
- ・甲南土木建築労働組合（本部：神戸市東灘区）
- ・神戸土木建築労働組合（本部：神戸市灘区）
- ・兵庫県土建一般労働組合（本部：神戸市兵庫区）
- ・東播建設労働組合（本部：明石市）

2. 労働者供給体制

2017年3月に兵庫県と全国木造建設事業協会（全木協）が「災害時における応急仮設木造住宅の建設に関する協定」を締結したことから、災害発生時に応急仮設木造住宅の建設に協力していただける組合員の登録を進めている。2018年2月7日現在、74名（大工職52名、その他22名）の組合員が登録している。ただし、登録していなければ災害発生時に協力していただけないわけではなく、あくまでも、災害発生時に連絡を取りやすくするために登録していただいている。応急仮設木造住宅建設時には、登録者をはじめ、広く組合員に協力を呼びかける予定。

登録の条件として、大工職は実務経験3年以上で70歳未満を対象としている。（詳細は別紙参照）

2018年1月現在、兵庫県内には70歳未満の大工職は6,253名が在籍している。そのうち、神戸市内は1,383名が在籍している。災害発生時には大手企業による職人の囲い込みや、町場での仕事等も増加することが見込まれる。熊本県等での過去の経験上、在籍数の約1割程度が応急仮設木造住宅建設に協力していただけるものと推計されるため、兵庫県では約620名、神戸市内では約140名程度の大工職の確保ができるものと推計される。

下表に兵庫県内の各自治体ごとの70歳未満大工数を記載します。

自治体名	70歳未満大工数	自治体名	70歳未満大工数
尼崎市	432	西宮市	292
芦屋市	22	伊丹市	176
宝塚市	111	川西市	109
猪名川町	22	神戸市 東灘区	126

神戸市 灘区	91	神戸市 中央区	49
神戸市 北区	249	神戸市 兵庫区	88
神戸市 長田区	134	神戸市 須磨区	146
神戸市 垂水区	188	神戸市 西区	312
洲本市	105	淡路市	90
加美町	53	三田市	52
丹波市	104	姫路市	608
たつの市	100	宍粟市	262
三木市	172	加古川市	368
南あわじ市	106	養父市	26
豊岡市	145	篠山市	91
朝来市	45	高砂市	122
太子町	39	明石市	359
加東市	57	播磨町	48
小野市	95	西脇市	74
相生市	49	上郡町	30
市川町	39	佐用町	37
稲美町	94	加西市	85
多可町	62	赤穂市	45
福崎町	33	神河町	38
県外	73		

兵庫県内の70歳未満大工数

